

同じことを二度と起こさないための 医療事故調査方法の研修

2015年10月医療事故調査制度がスタートしました。事故調査の目的は、「同じことを繰り返さないこと」です。このためには、なぜ患者は死亡してしまったのかという「死因究明」、なぜ、関係者は事故につながる判断と行動をしてしまったのかという「行動分析」、そして、なぜ、関係した医療材料や医療機器は破損してしまったのかという「工学的分析」などを行い、理に適った対策が必要です。そして、科学的分析の結果は、必要かつ十分な内容の情報を最終報告書としてまとめなければなりません。これらに必要な知識、技術、態度などについての研修を企画しました。

日時

2020.2.29 sat - 3.1 sun

10:00~17:00 (受付9:30~)

会場

新大阪ブリックビル

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1丁目6番1

【交通】JR東海道新幹線・山陽新幹線・JR京都線・地下鉄御堂筋線
新大阪駅徒歩3分(大阪回生病院のとなり)



■JR線

JR東海道線「新大阪駅」
3階コンコースから北口を出て北へ。
歩行者デッキを通り、大阪回生病院
手前で右手階段を下りてすぐ。

■地下鉄

地下鉄御堂筋線「新大阪駅」北改札口
1番出口を出て北へ。
大阪回生病院の東隣。

主催

ImSAFER研究会 / 一般社団法人医療安全全国共同行動

対象者

医療事故調査委員(長)、医療安全管理者、各部署の医療安全管理者
医療安全対策部事務担当者、病院幹部

お申し込みはImSAFER研究会のHP (medicalsafers-kts.com) からどうぞ

内容

1日目：講義

医療事故調査制度の必要性
医療事故調査制度とは
調査制度を実施して出てきた問題点
運輸安全委員会とは
事故調査員に必要な知識
死因究明、行動分析、工学的分析
調査報告書の書き方

2日目：講義+演習

医療事故直後の情報収集
現場写真の撮影方法
薬剤の保存
ヒアリング&インタビューの方法
ヒアリング&インタビューの実践演習
※グループワークによる模擬演習

プログラムは予告なく変更になる場合があります。

受講料

共同行動会員施設 1日目のみ ; 12,000円 2日間 ; 20,000円
一般施設 1日目のみ ; 15,000円 2日間 ; 25,000円

※受講料は全て税込

人数

先着順100名
定員になり次第、締め切らせていただきます

裏面もご覧ください。

「医療事故調査方法の研修」にご参加ください。

2015年10月医療事故調査制度がスタートしました。事故調査の目的は、「同じことを繰り返さないこと」です。このためには、科学的な因果関係を明らかにし、理に適った対策を実行することが重要です。

医療事故調査は、なぜ、患者は死亡してしまったのかという「死因究明」、なぜ、関係者は事故につながる判断と行動をしてしまったのかという「行動分析」、そして、なぜ、関係した医療材料や医療機器は破損してしまったのかという「工学的分析」などを行い、現場の状況に応じた、直ちに実行できる対策と、問題の背後にある、より本質的な問題を解決するための長期対策の立案と実行が必要です。そして、科学的分析の結果は、必要かつ十分な内容の情報を盛り込んだ最終報告書としてまとめなければなりません。これらに必要な知識、技術、態度などについての研修を企画しました。

今回の医療事故調査制度では、事故調査は二段階で行われることになっています。まず、医療事故であるかどうかを病院の管理者によって行われ、医療事故と判断された場合には院内で事故調査が行われます。この院内事故調査により調査が終了しない場合には、第三者調査機関である医療事故調査支援センターにより調査が行われます。したがって、医療事故調査制度の対象となる事故が発生した場合には、まず、院内で事故調査を行わなければなりません。そのためには、発生した事象に関係すると考えられる現場の物品、現場の写真、関係書類などを収集しなければなりません。また、関係者からの事情聴取が必要です。さらに、集めた物品をどのように管理し、データをどのように整理するかなどの医療事故調査に関する知識と技術が必要です。そして、医療事故調査委員会の発足、委員への依頼、委員会開催の調整、収集したそのままの資料(一次資料)、それを整理したもの(二次資料)をどのように取り扱うのかの知識と技術が必要です。

以上の作業は、事故調査委員会委員が直接行うのではなく、多くの場合、医療安全対策部の医療安全管理者や担当の事務関係者が行います。したがって、事故調査に関する知識や技術は、事故調査委員だけでなく、医療安全管理者や事務担当者が身に付けておくべきものと言えます。

このセミナーは、医療事故調査に必要な知識と技術を習得することを目的としています。

医療事故の低減を願いながら企画しました。多くの医療安全関係者のご参加をお待ちしております。



ImSAFER研究会／一般社団法人 医療安全全国共同行動
セミナープログラム責任者 河野龍太郎

お申し込みはImSAFER研究会のHP (medicalsaferr-kts.com) からどうぞ